伊犂紀行 下卷

陸軍歩兵少佐 日野強著

地誌之部

第一章 地勢

第一節 位置

支那本部の西方に在りて、地勢自ら一大高原を成し、平均海拔二千乃至五千尺東經七十三度より起りて九十五度に至り、北緯卅五度よりして四十九度に終るもの、是を如何なる地とか爲す。曰く予が今回旅行の目的地たる、新疆（シンチヤン）省即ち是れなり。而して其の東北は沙漠を隔てゝ遠く甘肅省及蒙古に連り西北は葱嶺（ツオンリン）天山（テンシヤン）並に塔爾巴哈臺（タルバカタイ）嶺の諸山脈を劃りて、露領土耳機斯坦に、南は崑崙（クンルン）山脈を以て青海、西藏及